

決済動向

— 平成11年4月 —

平成11年6月10日
信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

4月の日銀当座預金決済（1営業日平均）は、件数ベースでは2.0万件（前年比-7.1%）、金額ベースでは153.9兆円（前年比-15.5%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は138.7兆円（前年比-15.4%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は7.0兆円（前年比-14.6%）となった。

4月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1営業日平均）は、件数ベースで4.9千件（前年比-4.2%）、金額ベースで14.9兆円（前年比-9.2%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（1営業日平均）は、件数ベースで3.4千件（前年比+7.3%）、金額ベースで21.8兆円（前年比+28.8%）となった。

4月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで189.2万件（前年比-0.5%）、金額ベースで8.5兆円（前年比+14.9%）となった。

4月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.4兆円（前年比-8.2%）、支払高8.1兆円（前年比+5.5%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、4月の手形交換高（東京手形交換所、1営業日平均）は、枚数ベースでは33.2万枚

（前年比-8.2%）、金額ベースでは3.7兆円（前年比-5.3%）となった。

4月の全銀システム取扱高（1営業日平均）は、件数ベースでは453.3万件（前年比+2.4%）、金額ベースでは9.8兆円（前年比+1.2%）となった。

4月の外為円決済交換高（1営業日平均）は、件数ベースでは3.9万件（前年比-9.5%）、金額ベースでは29.4兆円（前年比-28.0%）となった。

3. その他

4月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円3ヵ月金利先物、1営業日平均）は3.4万契約（前年比-62.1%）、月末の建玉数量は106.5万契約（前年比-31.6%）となった。